

## ナンバリングについて

シラバスに記されている「科目コード」は「ナンバリング」を意味しています。

「ナンバリング」とは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みです。

文部科学省が「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」にて次のような答申を出しました。

『ナンバリング、あるいはコース・ナンバリング。授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組み。1 大学内における授業科目の分類、2 複数大学間での授業科目の共通分類という二つの意味を持つ。対象とするレベル(学年等)や学問の分類を示すことは、学生が適切な授業科目を選択する助けとなる。また、科目同士の整理・統合と連携により教員が個々の科目の充実に注力できるといった効果も期待できる。』

○本学の「ナンバリング」は次の要素を組み合わせて付しています。

<例>

- ・ 学科情報           SH 食物   JI 児童   FU 福祉   EI 栄養   YO 幼教   SE 専攻科
- ・ 学年情報
- ・ 学期情報           1 前期    2 後期    3 通年    4 集中
- ・ DPの要素情報    0 1～ (表1)
- ・ 科目分類情報    K 教養・基礎科目    S 専門教育科目    B 別表科目
- ・ 区分情報           各学科で定める教育上の区分情報 (表2)
- ・ 必修情報           1 必修    2 選択必修    3 選択
- ・ 科目情報 (学則の並び順による連番)

例えば、栄養学科1年次前期に開講される、「現代生活論」の場合は、次のようになります。

- ・ 学科情報：EI   ・ 学年情報：1   学期情報：1
- ・ DPの要素：1②
- ・ 科目区分情報：K   ・ 区分情報：B   ・ 必修情報：3
- ・ 科目情報：007

よって「現代生活論」のナンバリングは「EI12-1②-KB3-007」となります。

このナンバリング情報を参照することで、学科、学年、開講時期、科目分類や必修・選択の情報の他、ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針・修了認定の方針) との関係や、科目の区分情報などを確認することができます。

※表1 ディプロマ・ポリシーの要素情報

※表2 各科目の区分情報・科目情報

(表1) ディプロマ・ポリシーの要素情報

## 【食物学科】

分野	ディプロマ・ポリシーの要素	ナンバリング
① 1. 関心・意欲・態度	1) 人の健康の維持・増進に関心を持ち、食を通じた課題解決に意欲を持つこと。	1①
	2) 専門的職業人としての使命感を有すること。	1②
③ 2. 思考・判断	1) 保健、医療、福祉、教育、特定給食施設等の現場における具体的な対応、実践を想定した多面的な思考、判断ができること。	2③
	2) 専門的職業人としての倫理観を有し、新しい創造的な思考、判断ができること。	2④
⑤ 3. 技能・コミュニケーション	1) 食・健康に関する諸課題を解決するための方法論や技能を身につけ実践的展開に必要な能力を習得すること。	3⑤
	2) 専門的職業人として円滑な人間関係を構築するためのコミュニケーション力を身につけること。	3⑥
⑦ 4. 知識・理解	1) 科学的根拠に基づいて、食・健康に関する専門的知識を基礎から応用まで体系的に修得すること。	4⑦
	2) 個々の身体状況・栄養状態に応じた栄養サポートや給食管理に関する知識を持ち、説明ができること。	4⑧

## 【児童学科】

分野	ディプロマ・ポリシーの要素	ナンバリング
① 1. 知識・理解	1) 子どもの文化や心身の発達について理解している。	1①
	2) 保育・教育や保育者・教育者の職責について理解している。	1②
③ 2. 専門職としての態度	1) 保育・教育に対する使命感と情熱を持ち、保育者・教育者としての職責を果たそうとする態度が身につけている。	2③
	2) 子どもの成長や安全、健康を考え、共に成長しようとする姿勢が身につけている。	2④
⑤ 3. 社会人としての基礎的能力	1) 社会人としての一般教養や、課題解決能力が身につけている。	3⑤
	2) 様々な人と協力・連携し、多様な考えを受け入れつつ自分の考えを伝え、良好な人間関係を形成することができる。	3⑥
⑦ 4) 実践的・応用的能力	1) 保育・教育の実践に必要な技術を習得している。	4⑦
	2) 個々の子どもの学習状況や発達状況に応じた保育・教育を実践することができる。	4⑧

## 【社会福祉学科】

分野	ディプロマ・ポリシーの要素	ナンバリング
① 1. Human Relation = 態度・意欲・関心	1) 人格の形成と豊かな教養を身につけ、柔軟な思考力そして何よりも豊かな人間性の涵養を図ること。	1①
	2) 個人や家族、地域社会におけるさまざまな生活課題・問題に深い関心と問題意識を持ち、その解決に向けて取り組む強い意欲と豊かな人間性を身につけること。	1②
③ 2. Head = 知識・思考・判断	1) ソーシャルワークに関する基礎的知識と専門的知識、さらにこれらに基づく社会福祉援助について理解できること。	2③
	2) 個人や家族、地域社会におけるさまざまな生活課題・問題の課題解決を目指すために、社会福祉政策について理解できること。	2④
	3) 福祉の理念、専門的知識と技術、加えてまちや地域づくりの知見を養う。地域社会やそこの暮らしの中で支援する視点を持ち、地域福祉の充実のため、生活援助の提案・実践力を身につけること。	2⑤
⑤ 3. Hand = 技術	1) 少人数教育により、専門分野の研究会参加や現場体験を重視し、社会福祉士として必要な現場対応力、実践力を身につけること。	3⑥
	2) ソーシャルワークに関する社会福祉援助技術について理解し、実践できるよう身につけること。	3⑦
	3) 地域社会やそこの暮らしの中で支援する視点を持ち、地域福祉の充実のため、まちや地域づくりの技法を身につけること。	3⑧
	4) 福祉分野の実務を支える様々なICT（情報通信技術）活用能力の修得を重視し、ICTリテラシーの涵養を図ること。	3⑨
⑩ 4. Heart = 価値・倫理	1) 人権尊重の価値と倫理に基づく社会福祉の援助観を理解し、福祉ニーズを有する人の立場に立ち、その思いや暮らしに寄り添いながら援助を組み立て、実践できること。	4⑩
	2) 社会福祉士として社会に貢献できるよう、地域社会の暮らしに対する強い関心や問題意識、目的意識、柔軟な思考力そして何よりも豊かな人間性の涵養に努めること。	4⑪

(表2) 区分情報・科目情報&lt;児童学科&gt;

区分	授業科目	No	必修・選択の別	科目情報	
導入科目	1年次セミナー	A	必修	001	
共通教養科目	人権教育	B	選択	002	
	日本国憲法		選択	003	
	心理学概論Ⅰ		選択	004	
	日本語リテラシー		選択	005	
	SDGs 関連科目		現代生活論	選択	006
			国際社会と日本	選択	007
			地球環境論	選択	008
			キャリア科目	C	キャリアデザイン論
ボランティア論(教育系)	選択	010			
ボランティア論(福祉系)	選択	011			
インターンシップ実習	選択	012			
ボランティア実習	選択	013			
データサイ エンス科目	情報リテラシーⅠ	D	選択必修	014	
	情報リテラシーⅡ		選択必修	015	
	情報リテラシーⅢ		選択必修	016	
	調査と統計		選択必修	017	
外国語科目	英語Ⅰ	E	必修	018	
	英語Ⅱ		必修	019	
	英語Ⅲ		選択必修	020	
	英語Ⅳ		選択必修	021	
	英語資格認定Ⅰ		選択必修	022	
	英語資格認定Ⅱ		選択必修	023	
	フランス語Ⅰ		選択必修	024	
	フランス語Ⅱ		選択必修	025	
	韓国語Ⅰ		選択必修	026	
	韓国語Ⅱ		選択必修	027	
	中国語Ⅰ		選択必修	028	
	中国語Ⅱ		選択必修	029	
	留学生日本語Ⅰ		選択	030	
	留学生日本語Ⅱ		選択	031	
スポーツ 健康科目	レクリエーション概論	F	選択必修	032	
	レクリエーション実技・実習		選択必修	033	
	スポーツ健康講義		選択必修	034	
	スポーツ健康実習		選択必修	035	
連科目防災関	災害を知る	G	選択	036	
	災害に備える		選択	037	
単位互換科目	放送大学科目Ⅰ	H	選択	038	
	放送大学科目Ⅱ		選択	039	
	大学コンソーシアム岡山科目Ⅰ		選択	040	
	大学コンソーシアム岡山科目Ⅱ		選択	041	
学科基礎科目	児童学概論	I	選択	042	
	児童文化概論		選択	043	
	実践力基礎演習(学科スタッフ参加予定)		選択	044	
	心理学概論Ⅱ		選択	045	
	芸術と人間		選択	046	

区分	授業科目	No	必修・選択の別	科目情報
児童文化領域	児童文学	A	選択必修	047
	児童美術		選択必修	048
	児童音楽		選択必修	049
	児童文学演習		選択必修	050
	児童美術演習		選択必修	051
	児童音楽演習		選択必修	052
心理学領域	発達心理学Ⅰ	B	必修	053
	発達心理学Ⅱ		必修	054
	発達心理学Ⅲ		選択	055
	子ども理解の理論と方法		選択	056
	教育心理学		選択	057
	学校臨床心理学		選択	058
	心理学研究法		選択	059
	心理統計法		選択	060
	心理データ解析		選択	061
	心理学基礎実験		選択	062
	心理学実験演習		選択	063
	認知心理学		選択	064
	学習心理学		選択	065
	比較心理学		選択	066
	児童臨床心理学		選択	067
	児童臨床心理学演習		選択	068
	心理診断法		選択	069
	カウンセリング		選択	070
	社会心理学		選択	071
	家族心理学		選択	072
心理学特論	選択	073		
教育学領域	児童教育学概論	C	必修	074
	教職論(幼・小)		選択	075
	学校教育社会学		選択	076
	教育原理		選択	077
	教育課程論(小学校)		選択	078
	教育課程各論		選択	079
	生徒・進路指導論		選択	080
	教育相談		選択	081
	特別支援教育の理解		選択	082
	道徳教育指導論		選択	083
	特別活動指導法		選択	084
	総合的な学習の時間の指導法		選択	085
	教育方法技術論・情報通信技術教育論		選択	086
	教科関連領域		国語概論	D
書道		選択	088	
社会科概論		選択	089	
数学概論		選択	090	
理科概論		選択	091	
生活科概論(生活科概論(保幼))		選択	092	
音楽Ⅰ(器楽)		選択	093	
音楽Ⅱ(器楽)		選択	094	
音楽Ⅲ(声楽)		選択	095	
美術Ⅰ(絵画)		選択	096	
美術Ⅱ(彫塑)		選択	097	
児童体育		選択	098	
児童保健学概論		選択	099	
家庭科概論		必修	100	
児童英語		選択	101	

区分	授業科目	No	必修・選択の別	科目情報		
教職関連領域	国語科教育法	E	選択	102		
	国語科教育法研究		選択	103		
	社会科教育法		選択	104		
	社会科教育法研究		選択	105		
	算数科教育法		選択	106		
	算数科教育法研究		選択	107		
	理科教育法		選択	108		
	理科教育法研究		選択	109		
	生活科教育法		選択	110		
	生活科教育法研究		選択	111		
	音楽科教育法		選択	112		
	音楽科教育法研究		選択	113		
	図画工作科教育法		選択	114		
	図画工作科教育法研究		選択	115		
	体育科教育法		選択	116		
	体育科教育法研究		選択	117		
	家庭科教育法		選択	118		
	家庭科教育法研究		選択	119		
	外国語科教育法		選択	120		
	外国語科教育法研究		選択	121		
	教職実践演習(幼・小)		選択	122		
	事前事後指導(小学校)		選択	123		
	教育実習(小学校)		選択	124		
	子育て支援領域		保育原理	F	選択	125
保育・教職論(幼稚園)		選択	126			
子ども家庭福祉		必修	127			
社会福祉		選択	128			
子ども家庭支援論		選択	129			
社会的養護Ⅰ		選択	130			
子どもの保健		選択	131			
子どもの健康と安全		選択	132			
子どもの食と栄養		選択	133			
保育の計画と評価		選択	134			
教育課程論(幼稚園)		選択	135			
子どもと健康		選択	136			
子どもと人間関係		選択	137			
子どもと環境		選択	138			
子どもと言葉		選択	139			
子どもと表現Ⅰ		選択	140			
子どもと表現Ⅱ		選択	141			
保育内容総論		選択	142			
保育内容健康		選択	143			
保育内容人間関係		選択	144			
保育内容環境		選択	145			
保育内容言葉		選択	146			
保育内容表現		選択	147			
乳児保育Ⅰ		選択	148			
乳児保育Ⅱ		選択	149			
障がい児保育Ⅰ		選択	150			
障がい児保育Ⅱ		選択	151			
社会的養護Ⅱ		選択	152			
子育て支援		選択	153			
保育相談支援		選択	154			
卒業研究		保育方法論	G		選択	155
		保育実習指導Ⅰ(A)			選択	156
	保育実習指導Ⅰ(B)	選択		157		
	保育実習指導Ⅱ	選択		158		
	保育実習指導Ⅲ	選択		159		
	保育実習Ⅰ(A)	選択		160		
	保育実習Ⅰ(B)	選択		161		
	保育実習Ⅱ	選択		162		
	保育実習Ⅲ	選択		163		
	保育・教職実践演習(幼稚園)	選択		164		
	事前事後指導(幼稚園)	選択		165		
	教育実習Ⅰ(幼稚園)	選択		166		
	教育実習Ⅱ(幼稚園)	選択		167		
	心理学特講	選択必修		168		
児童学特講	選択必修	169				
卒業論文	必修	170				